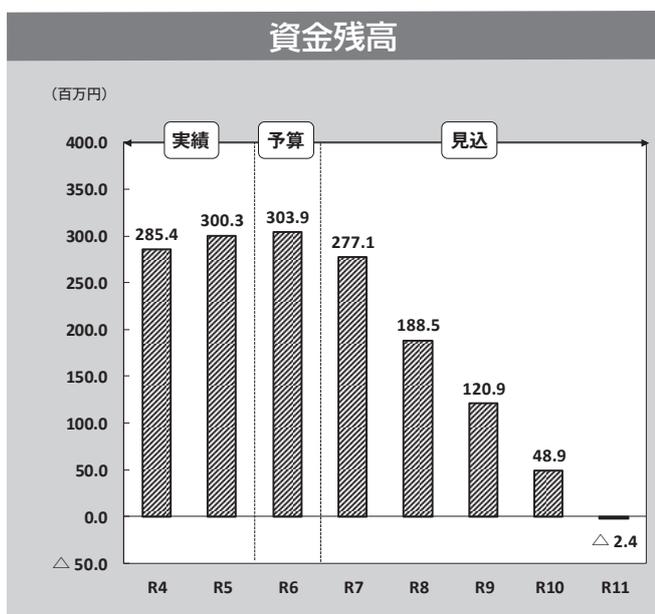
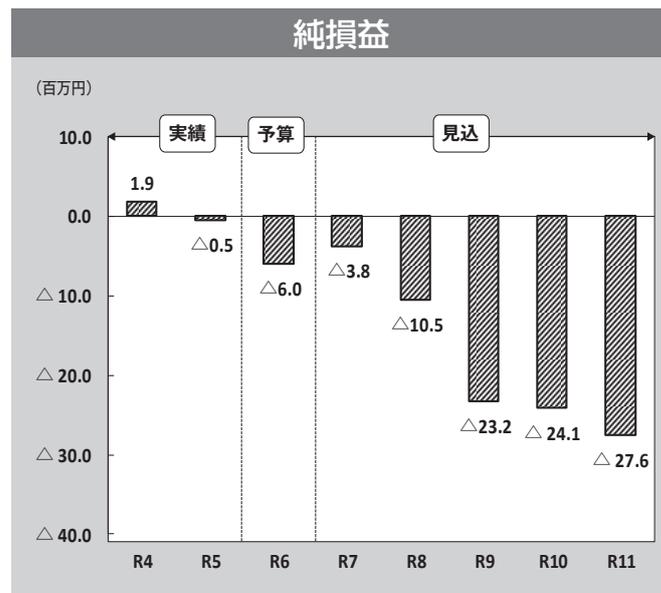
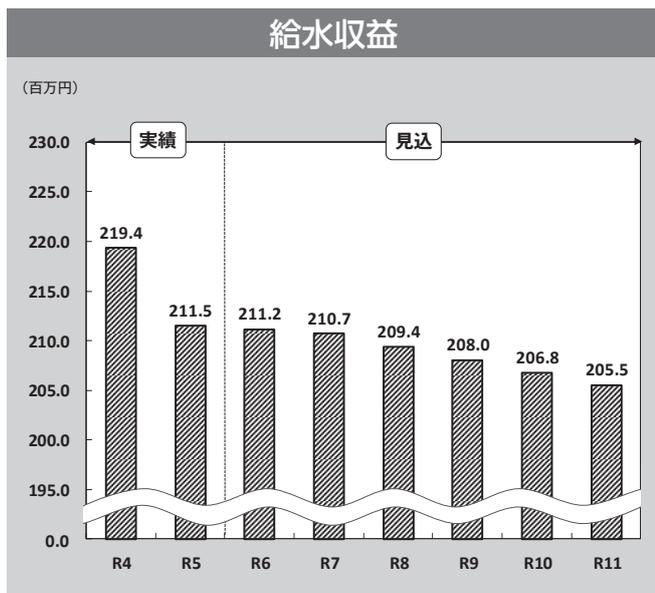


## ○給水収益・純損益・資金残高の推移表（改定をしない場合）



- ・ 給水収益の減少
- ・ 継続的な損失の発生
- ・ 令和11年度以降の資金不足

## 水道施設の現状

水道管が古くなると、水道管内にさびがたまり赤水が発生したり、劣化により水道管に穴が開き漏水などが発生し、場合によっては、道路の陥没等の恐れがあります。また、古い管は耐震性がなく地震などの災害時に重大な影響が生じ、断水が発生する可能性があります。そのため、令和元年度に「管路耐震化・更新計画」を策定し基幹管路（導水管、送水管、配水本管）から更新を行っています。

令和5年度時点で、耐震性のある水道管路は全体で57.4%です。その内、基幹管路は97.1%、それ以外の配水支管は53.8%です。

問い合わせ先 上下水道課 TEL 377-3334